



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 明星工業株式会社

上場取引所 大

コード番号 1976 URL <http://www.meisei-kogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大谷 壽輝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部長

(氏名) 印田 博

TEL 06-6447-0275

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,927	△12.9	△317	—	△303	—	△255	—
23年3月期第1四半期	6,807	5.6	327	10.7	146	△65.2	165	△58.5

(注)包括利益 24年3月期第1四半期 △189百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 17百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△4.51	—
23年3月期第1四半期	2.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	42,589	26,661	61.7
23年3月期	41,672	27,016	63.8

(参考)自己資本 24年3月期第1四半期 26,284百万円 23年3月期 26,600百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,000	△12.3	500	△59.1	500	△55.1	400	△59.0	7.06
通期	35,000	7.7	1,600	3.0	1,600	7.0	1,400	108.1	24.72

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期1Q	63,386,718 株	23年3月期	63,386,718 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	6,743,183 株	23年3月期	6,742,219 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期1Q	56,643,792 株	23年3月期1Q	56,654,509 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。
なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8
5. 補足情報	9
受注及び売上の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、国内生産をはじめとする企業活動に大きな打撃を受けました。一部では復興に向け回復の兆しが見られますが、投資計画の先送りや原子力発電所停止による全国的な電力供給不安に加え、欧州の債務問題や米国経済の先行き懸念への警戒感の高まりもあり、経済環境は依然として不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもとで、当社グループは、国内外の需要分野において積極的な営業活動を展開いたしました結果、当第1四半期連結累計期間の受注高は、震災の影響に伴う設備投資の先送りが見られるものの、断熱工事分野における海外案件、ボイラ事業における国内外の新受注等もあり9,337百万円（前年同期比46.4%増）の計上となりました。売上高は、期中の工事進捗、引渡しの減少により5,927百万円（同12.9%減）の計上にとどまりました。また、売上高の減少に伴い、営業損失は317百万円（前年同期は327百万円の営業利益）、経常損失は303百万円（同146百万円の経常利益）、四半期純損失は255百万円（同165百万円の四半期純利益）の計上となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①建設工事業

主に国内・海外の断熱工事等の工事進捗、引渡しの減少により売上高は5,366百万円（前年同期比15.2%減）の計上にとどまりました。また、売上高の減少及び売上総利益率の減少によりセグメント損失は255百万円（前年同期は374百万円のセグメント利益）の計上となりました。

②ボイラ事業

国内の新受注案件について順調に進捗、引渡しが推移し、売上高は561百万円（前年同期比16.9%増）の計上となりましたが、売上総利益率の減少によりセグメント損失は72百万円（前年同期は56百万円のセグメント損失）の計上となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は24,682百万円となり、前連結会計年度末に比べ797百万円増加いたしました。これは主に未成工事支出金が1,789百万円、現金預金が100百万円増加し、受取手形・完成工事未収入金等が1,277百万円減少したことによるものであります。固定資産は17,906百万円となり、前連結会計年度末に比べ119百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券が137百万円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は42,589百万円となり、前連結会計年度末に比べ916百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は10,590百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,310百万円増加いたしました。これは主に支払手形・工事未払金等が505百万円、未成工事受入金が346百万円、賞与引当金が166百万円、短期借入金が140百万円増加したことによるものであります。固定負債は5,336百万円となり、前連結会計年度末に比べ38百万円減少いたしました。これは主にその他固定負債が26百万円、長期借入金が12百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は15,927百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,271百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は26,661百万円となり、前連結会計年度末に比べ354百万円減少いたしました。これは主に、増加はその他の包括利益累計額の増加109百万円、減少は四半期純損失255百万円及び剰余金の配当169百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は61.7%（前連結会計年度末は63.8%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想（売上高、営業利益、経常利益、当期純利益）につきましては、平成23年5月13日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	10,538	10,639
受取手形・完成工事未収入金等	11,032	9,754
未成工事支出金	1,092	2,882
商品及び製品	263	281
原材料及び貯蔵品	442	467
繰延税金資産	381	386
その他	143	282
貸倒引当金	△10	△10
流動資産合計	23,884	24,682
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	7,986	7,978
機械・運搬具	4,082	4,087
土地	11,366	11,376
その他	1,035	1,061
減価償却累計額	△9,831	△9,911
有形固定資産合計	14,639	14,592
無形固定資産	30	29
投資その他の資産		
投資有価証券	2,336	2,474
繰延税金資産	249	263
その他	609	623
貸倒引当金	△77	△77
投資その他の資産合計	3,117	3,283
固定資産合計	17,787	17,906
資産合計	41,672	42,589
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,441	3,946
支払信託	477	566
買掛金	361	363
短期借入金	3,078	3,218
未払法人税等	176	146
未成工事受入金	578	925
完成工事補償引当金	58	85
賞与引当金	320	486
役員賞与引当金	36	36
工事損失引当金	151	177
その他	600	637
流動負債合計	9,280	10,590

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
固定負債		
長期借入金	525	512
退職給付引当金	1,058	1,053
役員退職慰労引当金	331	342
繰延税金負債	2,345	2,344
再評価に係る繰延税金負債	641	641
資産除去債務	23	23
負ののれん	49	45
その他	399	372
固定負債合計	5,375	5,336
負債合計	14,655	15,927
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,889	6,889
資本剰余金	999	999
利益剰余金	19,139	18,713
自己株式	△1,744	△1,745
株主資本合計	25,283	24,858
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	356	375
土地再評価差額金	800	800
為替換算調整勘定	159	249
その他の包括利益累計額合計	1,316	1,426
新株予約権	25	29
少数株主持分	391	347
純資産合計	27,016	26,661
負債純資産合計	41,672	42,589

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
完成工事高	6,807	5,927
完成工事原価	5,444	5,238
完成工事総利益	1,362	689
販売費及び一般管理費	1,035	1,007
営業利益又は営業損失 (△)	327	△317
営業外収益		
受取利息	4	6
受取配当金	28	33
不動産賃貸料	25	30
その他	26	15
営業外収益合計	84	85
営業外費用		
支払利息	16	9
為替差損	225	25
不動産賃貸原価	13	13
災害による損失	—	18
その他	9	4
営業外費用合計	264	71
経常利益又は経常損失 (△)	146	△303
特別利益		
貸倒引当金戻入額	37	—
補助金収入	53	—
特別利益合計	91	—
特別損失		
投資有価証券評価損	51	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	22	—
特別損失合計	73	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	164	△303
法人税、住民税及び事業税	77	31
法人税等調整額	△30	△33
法人税等合計	47	△1
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	117	△301
少数株主損失 (△)	△48	△46
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	165	△255

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	117	△301
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△120	22
為替換算調整勘定	20	90
その他の包括利益合計	△100	112
四半期包括利益	17	△189
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	67	△145
少数株主に係る四半期包括利益	△49	△43

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等
(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(平成22年4月1日～平成22年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設工事業	ボイラ事業	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	6,327	480	6,807	—	6,807
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	19	19	(19)	—
計	6,327	500	6,827	(19)	6,807
セグメント利益又は損失(△)	374	△56	317	9	327

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(平成23年4月1日～平成23年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設工事業	ボイラ事業	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	5,366	561	5,927	—	5,927
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	27	27	(27)	—
計	5,366	588	5,955	(27)	5,927
セグメント利益又は損失(△)	△255	△72	△328	11	△317

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 受注及び売上の状況

a. 受注高

区 分	平成23年3月期 第1四半期		平成24年3月期 第1四半期		対前年同期 増減	平成23年3月期	
	金額（百万円）	%	金額（百万円）	%	金額（百万円）	金額（百万円）	%
建設工事業	5,904	92.6	7,272	77.9	1,368	31,641	88.8
ボイラ事業	473	7.4	2,064	22.1	1,591	3,977	11.2
合 計	6,377	100.0	9,337	100.0	2,959	35,618	100.0

b. 売上高

区 分	平成23年3月期 第1四半期		平成24年3月期 第1四半期		対前年同期 増減	平成23年3月期	
	金額（百万円）	%	金額（百万円）	%	金額（百万円）	金額（百万円）	%
建設工事業	6,327	92.9	5,366	90.5	△960	28,727	88.4
ボイラ事業	480	7.1	561	9.5	80	3,777	11.6
合 計	6,807	100.0	5,927	100.0	△879	32,504	100.0